

## 団体名

# 上高根沢小学校スクールガード【高根沢町】

■代表者／鈴木 親弘 ■設立年月／平成21年9月 ■構成人数／72人

■活動日数／週5日 ■活動地域／上高根沢小学校区

## 活動のきっかけ

上高根沢小学校は、高根沢町内全ての地域から児童が通える小規模特認校となっています。これまでも、自宅周辺で児童の安全な登下校を見守ってきましたが、小規模特認校として、さらに児童の安心安全を確保し、児童が元気に通学できる地域づくりをしたいと、代表が同級生に声を掛け、学校で活動するグループが結成しました。

## 活動内容

児童の登下校時に合わせて、自宅周辺で児童の安全を見守っています。また、週2日（毎週月曜日、水曜日）、児童の集団下校時に、学校から一緒に歩いて安全を見守っています。

さらに、自宅周辺で児童を見守っている人々がどこにいるかを示す地図（安心マップ）を作成しています。子ども達はこの地図を見て、いつもみんなに見守られていることを再確認できます。また、学校で行う防犯教室にも参加、協力しています。



お巡りさんも一緒にハイタッチ！



子どもたちみんなとハイタッチ



地域の方と一緒に「安心マップ」づくり



片手じゃ防犯ブザーが鳴らせない！？  
(防犯教室)

## アピールポイント

上高根沢小学校は児童数79人で、地域とのつながりが強い学校なので、児童や先生方とも仲良くなり、和気あいあいと活動しています。下校時は、児童とハイタッチしながら大きな声であいさつしてから見守り活動を始めます。児童から元気をもらいながら活動しています。

また、学校から地域の方々に呼びかけて、「ハイタッチ運動の日」をつくり、地域ぐるみのハイタッチ運動も実施しました。地元の駐在所の警察官、スクールバスの運転手さんなどにもハイタッチの輪が広がっています。

## やってよかった地域防犯ボランティア

学校の授業の一環として、スクールガードや地域で見守っている方々が招待され、子ども達から「ありがとうカード」をもらいました。カードには「スクールガードさんへ いつも帰るときハイタッチしてくれてありがとうございます」「いつも私達のことを気にかけてくれてありがとうございます」などと書かれてあり、このカードは、私達の宝物になりました。



子どもたちからいつも元気もらっています



スクールガードのみなさん